

# 平成26年第2回

おいらせ町議会定例会

会議録第2号

おいらせ町議会 平成26年第2回定例会記録

| おいらせ町議会 平成26年第2回定例会記録          |                         |           |                     |           |
|--------------------------------|-------------------------|-----------|---------------------|-----------|
| 招集年月日                          | 平成26年6月9日(月)            |           |                     |           |
| 招集の場所                          | おいらせ町役場本庁舎議場            |           |                     |           |
| 開 会                            | 平成26年6月9日 午前10時01分 議長宣告 |           |                     |           |
| 延 会                            | 平成26年6月9日 午前11時57分 議長宣告 |           |                     |           |
| 応 招 議 員                        | 議席番号                    | 氏 名       | 議席番号                | 氏 名       |
|                                | 1 番                     | 高 坂 隆 雄   | 2 番                 | 田 中 正 一   |
|                                | 3 番                     | 平 野 敏 彦   | 4 番                 | 檜 山 忠     |
|                                | 5 番                     | 日野口 和 子   | 6 番                 | 川 口 弘 治   |
|                                | 7 番                     | 袴 田 信 男   | 8 番                 | 沼 端 務     |
|                                | 9 番                     | 吉 村 敏 文   | 10 番                | 澤 頭 好 孝   |
|                                | 11 番                    | 立 花 國 雄   | 12 番                | 柏 崎 利 信   |
|                                | 13 番                    | 西 舘 秀 雄   | 14 番                | 松 林 義 光   |
|                                | 15 番                    | 馬 場 正 治   | 16 番                | 佐々木 光 雄   |
| 不 応 招 議 員                      | なし                      |           |                     |           |
| 出 席 議 員                        | 16名                     |           |                     |           |
| 欠 席 議 員                        | なし                      |           |                     |           |
| 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名 | 職 名                     | 氏 名       | 職 名                 | 氏 名       |
|                                | 町 長                     | 三 村 正 太 郎 | 副 町 長               | 柏 崎 源 悦   |
|                                | 総 務 課 長                 | 澤 上 訓     | 行 政 管 財 課 長         | 松 林 泰 之   |
|                                | 分庁サービス課長                | 松 林 光 弘   | 企 画 財 政 課 長         | 小 向 道 彦   |
|                                | まちづくり防災課長               | 中 野 重 男   | 税 務 課 長             | 田 中 富 栄   |
|                                | 町 民 課 長                 | 小 向 仁 生   | 環 境 保 健 課 長         | 松 林 由 範   |
|                                | 介 護 福 祉 課 長             | 倉 舘 広 美   | 農 林 水 産 課 長         | 松 林 政 彦   |
|                                | 商 工 観 光 課 長             | 澤 田 常 男   | 地 域 整 備 課 長         | 澤 口 誠     |
|                                | 会 計 管 理 者               | 柏 崎 尚 生   | 病 院 事 務 長           | 山 崎 悠 治   |
|                                | 教 育 委 員 会 委 員 長         | 加 藤 正 志   | 学 務 課 長             | 泉 山 裕 一   |
|                                | 社 会 教 育 ・ 体 育 課 長       | 北 向 勝     | 選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長 | 磯 沼 寛 二   |
|                                | 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長   | 松 林 泰 之   | 農 業 委 員 会 会 長       | 中 川 原 卓 雄 |
|                                | 農 業 委 員 会 事 務 局 長       | 松 林 政 彦   | 監 査 委 員             | 名 古 屋 誠 一 |
| 監 査 委 員 事 務 局 長                | 袴 田 光 雄                 |           |                     |           |
| 本会議に職務のため出席した者の職氏名             | 事 務 局 長                 | 袴 田 光 雄   | 事 務 局 次 長           | 小 向 正 志   |

|                |                             |      |  |  |
|----------------|-----------------------------|------|--|--|
|                | 臨時職員                        | 吉田美里 |  |  |
| 町長提出<br>議案の題目  |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |
|                | 議員提出<br>議案の題目               |      |  |  |
| 開 議            | 午前10時01分                    |      |  |  |
| 議 事 日 程        | 議長は、本日の議事日程を次のとおり報告した。(別添付) |      |  |  |
| 会議録署名<br>議員の指名 | 議長は、会議録署名議員に次の3名を指名した。      |      |  |  |
|                | 3 番 平 野 敏 彦 議 員             |      |  |  |
|                | 4 番 榎 山 忠 議 員               |      |  |  |
|                |                             |      |  |  |

| 議 案 の 経 過    |                 |   |
|--------------|-----------------|---|
| 日 程          | 発 言 者           | 発 言 者 の 要 旨   |
| 会議成立<br>開議宣告 | 事務局長<br>(袴田光雄君) | <p>おはようございます。</p> <p>事務局からお知らせいたします。</p> <p>本日は、お2人の一般質問が予定されております。質問時間は60分以内としております。時間制限の5分前には次のように呼び鈴を鳴らします。また60分に達しますと次のようにベルを鳴らします。このベルが鳴りましたら速やかに質問を終了願います。</p> <p>それでは修礼を行いますので、ご起立願います。</p> <p>礼。ご着席ください。</p>  |
|              | 佐々木議長           | <p>おはようございます。</p> <p>ただいまの出席議員数は16人です。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。</p> <p style="text-align: right;">(開会時刻 午前10時01分)</p>  |
| 議事日程報告       | 佐々木議長           | <p>本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。</p>   |
| 一般質問         | 佐々木議長           | <p>日程第1、一般質問を行います。</p> <p>質問に先立ちまして一問一答方式についてご案内申し上げます。</p> <p>1つ目、一問一答方式で行う場合は、登壇した際にその旨を発言してから開始していただきます。</p> <p>2つ目、質問は通告してある質問事項の順番に質問願います。</p> <p>3つ目、通告した質問事項の中に質問の要旨が複数ある場合は、1点目の質問要旨に対する質問が終了してから2点目の質問要旨に移るといった形で質問の要旨の順番に従って質問願います。</p> <p>4つ目、1点目の質問事項の質問を終了し、次の質問に移る際は、次の質問事項を開始する旨を発言願います。</p> <p>なお、質問の回数制限はございませんが、質問時間は答弁を含めて60分以内とされるようお願いいたします。</p> |

|           |                                    |   |
|-----------|------------------------------------|---|
| <p>質疑</p> | <p>4番<br/>(桜山 忠君)</p> <p>佐々木議長</p> | <p>一般質問者は一般質問者席において発言願います。</p> <p>通告順に発言を許します。</p> <p>1席、4番、桜山忠議員の一般質問を許します。</p> <p>4番、桜山忠議員。</p> <p>4番、桜山です。議長のお許しをいただき、一般質問をいたします。一問一答方式をお願いいたします。</p> <p>若葉の季節も終わりを告げ、青葉の季節となりました。農家の皆様方は田植えも終わり、春野菜の収穫にと多忙をきわめていることと思います。その多忙をきわめた分、代償があることを願うものであります。まだまだ農林水産業に依存度の高いおいらせ町にとっては今年度の経済状況を占う指針にもなるものと思われるものであります。</p> <p>さて、おくれましたが、三村町長、再選おめでとうございます。また柏崎副町長、再任おめでとうございます。私は議員として町長、副町長に質問するのは今回が初めてでございます。そこで町長が選挙中、また選挙後に約束された町の安心・安全、そして町民をもっと幸せにしたいという言葉に信じる町民に変わり是非々々で質問をいたしたいと思っております。が、その前にお聞きしたいことがございますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>それは町長の所信表明を5日にお聞きいたしました。さすがに長年町長としてご活躍してきただけあり、聞きごたえのあるものでございました。</p> <p>しかし、町長の7つの政策の柱があまりにも私にとっては漠然として具体性に欠けることが誠に残念に思っています。特にその中の第5の柱、安全・安心なまちづくりの中で津波対策については町民を安心させるものではありませんでした。のど元を過ぎれば熱さを忘れるでしょうか。</p> <p>そこでお聞きいたしますが、町長の政策は、あくまでも人命尊重だと思っておりますが、いかがですか。通告外であると思いますが、もしできたらお答えいただけないですか。無理ですか。</p> <p>通告外はちょっと。4番さん、通告外は質問の事項も多いものですから、こちらのほうで心配しております。要旨に従ってください。</p> |
|-----------|------------------------------------|---|

|    |                        |   |
|----|------------------------|---|
| 答弁 | <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>わかりました。じゃあ。<br/>私は恐らく町長は人命尊重の政策であろうと思います。<br/>そこで、それでは質問をいたします。<br/>最初に、質問事項1として、平成23年3月11日の東日本大震災の津波対策についてであります。質問の要旨(1)として、町長は2月20日の『デーリー東北』「おいらせ町選候補者の横顔」の欄で町長再挑戦の理由の1つとして町の対応は全く後手だったと批判されていましたが、何を理由にそのような考えに至っていますか。<br/>アとして、具体的に事例を挙げて、その理由とその対策がどうであればよかったかを説明していただけませんか。</p>   |
|    | <p>佐々木議長</p>           | <p>答弁を求めます。<br/>町長。</p>   |
|    | <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>1席、4番、檜山議員のご質問にお答えをしたいと思います。<br/>東日本大震災は未曾有の大災害であり、住民の方々や関係者は経験したことのない状況の中、1人の死者も出さずに、よく対応されたのではないかと考えております。<br/>しかしながら、避難された方々の中からは避難所に毛布などの災害用物資が足りていなかったとの声が聞こえておりましたし、沿岸部においては津波により多くの家や家財道具などが流され、大量の瓦れきが発生したことに対し、なかなか瓦れきが撤去されずに被害に遭われた方々が困っていたと記憶をいたしております。そういった意味での町の対応は遅く、後手ではなかったかと考えております。<br/>これらの対応策として災害用物資の備蓄が常日ごろより必要であったと思いますし、震災後は迅速に瓦れき撤去をするよう指示を出し、一日でも早く瓦れきが撤去されるよう必要な職員体制を講じ、トップダウンで進捗状況を随時把握する方法があればよかったのではないかと考えております。</p> |
|    | <p>佐々木議長</p>           | <p>4番。</p>  |

|    |                             |  |
|----|-----------------------------|--|
| 質疑 | 4 番<br>(檜山 忠君)              | <p>そうですか。ただ私は、未曾有の大災害でした、そういうことを考えると、ある面ではやむを得ない面が多かったろうと思うのであります。そのために前町長はまちづくり防災課の必要性を感じ、創設し、あらゆる災害に対応しようと考えたのではないのでしょうか。</p> <p>さて、それではイとしてお聞きいたしますが、就任して3カ月足らずですが、3・11の災害状況と復旧・復興対応結果報告書をしっかりと検証いたしましたでしょうか。</p>   |
| 答弁 | 佐々木議長<br><br>町長<br>(三村正太郎君) | <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>東日本震災に関する被害状況や復旧・復興に関するこれまでの一連の対応状況については、就任後に行った各課事業推進に係るヒアリングなどを通して、その概要報告を受けているところであります。</p> <p>なお、ご質問にある復旧・復興対応結果の報告書の検証であります。現在、復興関連事業が継続中でありますので、報告書として整理したものを作成するに至っておりません。今後、復興関連事業全体の進捗状況を見ながら報告書の作成や検証を行っていきたいと考えております。</p> |
| 質疑 | 佐々木議長<br><br>4 番<br>(檜山 忠君) | <p>4 番。</p> <p>わかりました。早めに検証をしていただきたいと、そういうふうに思います。</p> <p>ところで、町長は長年の在職中に津波を何回体験いたしましたか。その時々の対策として職員の教育をどのようになさいましたか。もしできたら教えていただけませんかでしょうか。</p>   |
| 答弁 | 佐々木議長<br><br>町長<br>(三村正太郎君) | <p>町長。</p> <p>津波体験と記憶を、町長としての在職中ですね、ちょうど4年前のチリ地震で地球の裏側から、ちょうどおいらせ町長1期目の最後のときの町長選挙があろうかというときになります。その</p>  |

|    |                                     |   |
|----|-------------------------------------|---|
|    |                                     | <p>ときに裏側のほうから、チリのほうからやってきたと。しかし、結果として、そんな1メートルを超えるような津波ではなかったというふうに記憶をいたしております。それが1回ですね。</p> <p>そのほかいろいろ地震があったと思いますが、ちょっと記憶にないですね。小さい50センチとかそのぐらいの津波があったという記憶はありますが、在職中に非常に大きな被災が想定されるということがテレビ報道でもすごかったのが、印象にあるのが、そのチリ地震の津波ではなかったかというふうに記憶をいたしております。1回ですね。</p>   |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>まだ3回ぐらいは経験なさっているんじゃないですか。百石町長時代も含めてですよ。十勝沖とか三陸沖、それは地震のほうが大きく出ていますけれども。それはそれとして、いいです。</p> <p>その津波が起きるとした仮定として、そういうのに遭遇したときに、そのときに職員の教育をどのようにしておられましたか。</p>   |
| 答弁 | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>まず地震のことでありますが、十勝沖のときは、私はちょうど就職した18歳のときでございますから。その後、結構強い地震があったのを記憶しておりますが、それに対する津波の影響というのは10センチとか15センチとかというふうなことで、あまり津波に関する影響の話はなかったと記憶いたしております。</p> <p>そこで、いずれにいたしましても町長時代の職員に対する教育等でありまして、常に、とにかく太平洋を、百石町長時代から太平洋がある地域でありますから、地震があったら津波が来るんだよということを、そのときに真っ先に対応、行動を、初動を起こさなければならないのは職員だよということを常々申し上げております。役場の庁議とかいろいろな場面で。ですから、非常に職員の方々、幹部の方々には特に神経がぴりぴりしている状態であったらうと思っております。</p> <p>それから訓練、防災訓練等も職員に対してはきっちりとやるようにして常に反復練習をしていないと「さあ」というときには戸</p> |



|    |                                  |  |
|----|----------------------------------|--|
|    |                                  | <p>惑うんですよ。いくらマニュアルがあろうとも、なかなか行動が前に進まない。それでは後手後手になっちゃいますね。そういったことで職員に対する対応としては、そういったことでの訓練、それから常々、勉強の意味でもいろいろな防災訓練等を通しての教育は徹底してまいったと記憶をいたしております。</p>  |
| 質疑 | <p>佐々木議長<br/>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>わかりました。恐らく町長は津波がちょっと弱いかわからないですけれども、地震等に対しては全国的に見ても大変な経験者だろうと、そういうふうにするものであります。</p> <p>したがって、批判していることはもっともであろうことはわかるのですが、町長が旧百石時代、そして、おいらせ町時代に、あなたが育て教育した職員の皆さんが3・11で津波対策に、また復旧・復興に活躍したからこそ今日があると、そうは考えられませんか。</p>  |
| 答弁 | <p>佐々木議長<br/>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>先般の3・11の津波があったときには、やはり職員の方々、素早い行動を私はとったと思っております。いろいろなこの3・11に対する、地震、津波に対する対応を後で今、就任をいたしましてから各課長方から聞いておりますけれども、それぞれの課長さん方が、やはりこれまでの培った行政経験の中での津波対応、これをそれぞれの課長が持ち分で役割をしっかりと認識しながら行動したというふうなことを聞いております。しかし、悲惨な大震災、100年、200年、500年に1回あるかの大惨事でしたから、これは本当にみんな戸惑ったと思います。</p> <p>しかし、よくその行動を職員一丸となってとったし、恐らく町長も副町長も三役の方もご苦労なされたということは容易に推察できます。ご苦労だと思っております。</p> |
| 質疑 | <p>佐々木議長<br/>4番</p>              | <p>4番。</p> <p>先にお答えをもらったのであれですけれども、ウとして、津波</p>   |

|           |   |  |
|-----------|---|--|
| <p>答弁</p> | <p>(檜山 忠君)</p> <p>佐々木議長</p> <p>町長</p> <p>(三村正太郎君)</p> | <p>に無縁であった前町長が、あなたが育てたその職員を指揮して就任してわずか1年目足らずで100年に一度あるかないかの未曾有の大災害の被害を最小限に食い止め、復旧・復興いたしました。その前町長を対応が後手だったと、そうは言い切れないのではないかなど。前町長はよく対応したという認識はございませんか。先ほど答弁いただきましたけれども、再度お願いします。</p> <p>町長。</p> <p>お答えをしたいと思います。</p> <p>今回は未曾有の震災であり、その対応についてはさまざまな声があろうかと思えます。一概によかったとか悪かったという評価認識はございません。</p> <p>しかし、今回の震災の経験を十二分に生かし、その対応方法として反省すべきところは反省をして次への備えに役立てるべきだと、このように考えております。私はよくスタッフ一丸となってこの大惨事に対応したというふうに理解をいたしております。</p> |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>4番</p> <p>(檜山 忠君)</p>                 | <p>4番。</p> <p>わかりました。とにかく町長は今までの津波体験と3・11で得た知識をしっかりと生かし、より災害に強い安全・安心のまちづくりを行うことを要望して、この項の質問を終わります。</p> <p>それでは、質問の要旨(2)ですが、防災ドームの整備を検討しているようですが、アとして、どこに建て、その規模と多目的ドームとするのか、そして、その予算と財源をどのようにいたしますか、検討内容を教えていただけませんかでしょうか。</p>   |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長</p> <p>(三村正太郎君)</p>                | <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>防災ドームの整備検討につきましては、公約に掲げているところではありますが、昨年度、職員で組織した多目的防災ドーム検討ワーキング会議で検討し、その結果をまとめており、その報告書では防災・減災の観点からの必要性及び活用可能な財源の調査を</p>   |

|    |                                     |   |
|----|-------------------------------------|---|
|    |                                     | <p>行ったものの災害時の避難などを主な用途とした防災避難施設を新たに整備することの必要性を理由づける論拠には至っていないと伺っております。</p> <p>しかし、全天候型スポーツ施設については町内スポーツ団体からの要望もあり、町民の健康増進やスポーツ振興の観点から議論の余地があるとも述べられており、スポーツ施設としての活用財源の調査や利用者ニーズの把握、公共施設の再配置の視点やいちょう公園体育館の老朽化に伴う更新などを勘案した検討が必要になると認識をいたしております。</p> <p>このことから、これまでの行政の継続性や私の公約推進という視点からも防災機能を持った多目的ドームの整備について改めてその活用財源や必要とされる規模や、それに伴うランニングコスト、運営面などを含め、総合的な検討を行ってまいります。</p> <p>ご質問にある建設場所や規模、ドームの種類などは今後の検討の中で具体化されていくと考えておりますので、ご理解をいただきたいと思っております。</p> |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>よく検討していただきたいと思っております。が、町民にとっては多目的ドーム、スポーツのできるような多目的ドームというようなものの建設は夢ではありますが、なかなかいろいろな面で実現するのは難しいんじゃないかなと、そういうふうには思っています。</p> <p>ただ、防災に関しては、早期に対応しなければならないと、そういうふうには私は思います。したがって、財源を確保するために奔走し、時間を費やすよりは人命第一として計画された避難施設、防災ドームの建設を何とか早く計画どおり実行していただきたく思うのでありますが、いかがですか。</p>   |
| 答弁 | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>まず通告のことにお答えをしたいと思います。先ほどの答弁で申し上げましたとおり、今後、防災機能を兼ね備えた多目的ドームについて具体的な検討を進めてまいりますので、その過程の</p>   |

|    |   |   |
|----|---|---|
|    |   | <p>中でスケジュールも明らかにしてまいりたいというふうに思っております。</p> <p>防災ドームは非常に夢であり、難しいと、そのとおりだと思います。思いますが、規模とかいろいろなことを全国を調べてみると、何十億の部分もありますし、6億か何ぼでできるのもありますし、3億でできる防災ドームもあります。ですから、やろうと思えばできるのです。ですから、そこが防災拠点と一緒にになりますから、これは安全・安心のまちづくりにはなくてはならない防災拠点施設イコール日常は多目的ドームで使うと。そして健康増進に資するということが、やはり2万5,000を擁するおいらせ町にとってはなくてはならない施設だろうと思いますので、<b>檜山議員</b>にもぜひご協力と応援をお願いを申し上げたいと思っております。以上です。</p> |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(<b>檜山 忠君</b>)</p> | <p>4番。</p> <p>その方向でいけるのであれば、どうぞ検討していただきたいと思います。</p> <p>さて、同じく人命にかかわることですが、これは再質問になりますけれども、あしたの議案審議で審議される繰越明許費繰越計算書の避難タワー及び避難階段の予算が繰り越しとなっているが、その理由はなぜなのでしょう。これは質問外になりますか。</p>   |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(<b>檜山 忠君</b>)</p> | <p>その議案審議については、あしたの場で、ちゃんと時間もありますので、きょうは質問の順序に従ってやっていただかないと議事進行上、支障を来します。ひとつご協力よろしく願います。</p> <p>ここがいいところだったんだけどな。はい、わかりました。</p> <p>防災ドームにしても、その被災が想定される地区では3年間検討されたことによって防災ドーム、避難タワー、避難階段にあわせて避難のシミュレーションがもうできているんじゃないかなと思うわけです。そういうことから、ぜひ計画してあるやつを再度お願いしておきたいのは、早急にやっていただきたいというふうなことであります。</p> <p>それでは質問事項2ですが、町の笑顔と元気についてであります。</p>                              |

|           |                                     |   |
|-----------|-------------------------------------|---|
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>すが、質問要旨(1)おいらせ町に笑顔と元気を取り戻すとしているが、アとして、今までのおいらせ町に笑顔と元気がないと考え理由は何ですか、その対策を教えてください。</p> <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>私は、おいらせ町に笑顔と元気が全くなかったと言っているわけではございません。私は職員に常々「役場は町における最大のサービス産業である」と口癖のように話しておりますが、笑顔と元気は人間にとって幸せの根源であり、サービスの原点でもあると考えております。</p> <p>このたび再び町政に返り咲くことができ、町民の幸せと町の発展のため舵取り役を務めさせていただくこととなり、今まで以上に町民1人1人が笑顔と元気のあふれるおいらせ町を目指したいと決意をいたしましたところであります。</p> <p>その対策として、まず町民の皆様サービスを提供する側の役場職員の笑顔と元気あふれるあいさつの徹底でございます。悪いところは反省し、よいところは継続して伸ばしていくなど職員研修等を通して習慣化させ、笑顔と元気を提供することで町民の皆様から笑顔と元気が返ってくるというサイクルを浸透させたいと考えております。</p> <p>また、まちづくりの主人公である町民の皆様がまちづくりに対し、積極的・意欲的にかかわっていただくことで私たちが愛するふるさとおいらせ町に誇りと地域愛・郷土愛を持つことができるような施策を講じて笑顔あふれる元気なまちにしていきたいと思います。</p> |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>わかりました。手始めに職員からとのことですから。実は私も三村町長就任後の職員の笑顔と元気が心なしかなくなったような気がいたしており、まず最初に職員に笑顔のサービスを徹底するべきだと考えておりました。ぜひそれはやっていただきたいと、そういうふうに思います。</p>   |

|           |                                     |  |
|-----------|-------------------------------------|--|
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>さて、質問の要旨(2)ですが、町長は行動力を発揮し、トップセールスで町をPRするとしているが、次のことをお聞きいたします。</p> <p>アとして、その方法をどのように考えていますか。</p> <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>私はこれまで自治体の首長のほかに町議会議員や民間会社でのサラリーマン、そして農業の経験もごさいます。それらを通して学んできたことは夢の実現や目標達成に向けて何が必要なのか、私の信条である行動力であり、トップセールスを行っていくことであります。</p> <p>目標達成のためにほんの1%でも可能性があるとするれば、そこから突破口を開くためにみずからのフットワークを軽くし、いろいろなことにチャレンジすることで次へのステップを踏むことができます。</p> <p>そして、我がおいらせ町のためになると思えば決断をし、広域圏のできるのであれば隣接市町村へ、県や国の力が必要であれば県庁や省庁へと足を運ぶなど強い思いを持って臨んでまいりたいと考えております。</p> |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>はい、わかりました。</p> <p>ところで、イの質問となりますが、トップセールスには私は情報が大事ではないかなと、そのように思います。その情報収集の体系化はなされていますか。いかがでしょうか。</p>  |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>これまでの情報収集の手段として庁舎内においては直接町民と接している各課からの情報、町民の代表である町議会議員の皆様からの情報、おいらせ町民や各種団体等における広聴活動や民</p>  |

|    |                                     |  |
|----|-------------------------------------|--|
|    |                                     | <p>間企業等から得る情報など、あらゆるネットワークを介して情報を収集できるようにしております。</p> <p>今後は、さらにアンテナを高く張りめぐらせ、これまでの町長経験及び町議会議員時代に培った知識と経験からの人脈やネットワークを生かしながら、おいらせ町発展のためにトップセールスを行っていきたいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思ひます。</p>   |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>それだけネットワークを広げて情報を集めているようですが、それではちょっとお聞きいたしますが、2020年の東京の東京五輪・パラリンピック開催に向けて県は開催効果調査に対して調査検討事業費715万円を予算化したと報道されたが、町の特産品を知事にセールスいたしましたか。</p>   |
|    | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>2020年の東京五輪・パラリンピック開催に向けて県が開催効果の調査検討を行うという報道は私も聞いておりました。</p> <p>県知事に町特産品のセールスをしたのかということですが、その県事業に対してのセールスはまだ行っておりません。</p> <p>では、具体的にどのようなことを行おうとしているのか、県へ問い合わせをいたしましたか、まだどのような調査になるのかも決まっていないようでございます。</p> <p>今後は県の動向を注視しながら町として乗りおくれることなく準備をしまいたいと思っております。常々県庁に行っておりますし、各課情報網がたくさん入っておりますので、県が動き出しますと具体的ないろいろなことの情報が入ってきますので、それに対しては乗りおくれないように、町としてしっかりと対応して、町が利益を得られるような方法で行動したいと考えております。</p> |
|    | <p>佐々木議長</p>                        | <p>4番。</p>   |

|           |  |   |
|-----------|--|---|
| <p>質疑</p> | <p>4 番<br/>(檜山 忠君)</p>                           | <p>わかりました。トップセールスであっても、やはり先手必勝であろうと思いますので、早く情報を仕入れて、それを確実に実行していくというふうなことをしていただきたいと、そういうふう<br/>に思うものであります。</p> <p>それでは質問事項3として、おいらせ町町民の融和についてですが、質問要旨(1)町長は、おいらせ町の未来のために旧下田、旧百石の融和を図りたいと『デーリー東北』「人」の欄で強調していましたが、アとして、合併して9年目となるが、融和できない原因はどこにあると考えますか。その対策を教えてくださいか。</p>   |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> <p>佐々木議長</p> | <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>私は、これまでの4年間の中で多くの町民の方々と接し、会話する機会をいただき、改めて、よりきめ細かな町政が必要であったなと反省をいたしました。</p> <p>と同時に、合併して9年目を迎えるわけではありますが、まだまだ旧町意識で物事を考える方々があり、一体感の醸成が弱いと感じております。</p> <p>町村合併の最大の目標は、合併した町民の融和であります。専門家に言わせますと、融和は10年から20年にかかるだろうと言われておりますが、早く町民の心が1つとなり、町発展のための大望を抱き、邁進できるよう鋭意努力してまいりたいと考えております。</p> <p>そのためには一体感を醸成する活動が必要であると考えます。まず町民の融和のために何をなすべきかをみずから考え、行動し、周囲を変えていく「人」の育成が重要と考えております。</p> <p>町民の一番近くにおいて活動や会議を通して何らかの交流の機会がある役場職員が、その役割に一番適任ではないかと思っておりますので、人材育成研修等を通じて重要課題として取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>4 番。</p> |



|    |  |  |
|----|--|--|
| 質疑 | 4 番<br>(檜山 忠君)                           | <p>わかりました。</p> <p>それでは、イとして融和できない理由の1つとして、町民からの報道機関への投書で庁舎の一本化が必要不可欠である、統合庁舎を早く建てるべきではの意見があり、建設検討委員会を立ち上げ、検討中であったが、町長はどのように考えますか。</p>  |
| 答弁 | 佐々木議長<br><br>町長<br>(三村正太郎君)              | <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>議員ご承知のとおり、平成24年度から25年度にかけて有識者、町民、関係団体の代表から構成されるおいらせ町庁舎整備検討委員会においてご議論をいただき、平成25年7月に建設候補地の中で特にイオンモール下田周辺がよいとのご提言をいただいたところであります。</p> <p>そこで建設候補地への新庁舎建設に係る諸問題を審議するため、関係課長で構成するおいらせ町新庁舎建設町内検討委員会を組織し、調査検討を重ねてまいりましたが、都市計画法で定める市街化調整区域内での開発行為であり、現状においては建設困難地域であります。また埋蔵文化財の包蔵地でもあり、これら課題解決には相当期間を要するため、庁内検討委員会として新庁舎建設候補地の意見集約はなされておられません。</p> <p>よって、今後は庁舎整備検討委員会でご議論いただいた事項を重く受け止めながら将来あるべき町の姿を描き、おいらせ町独自の土地利用計画策定に着手しながら新庁舎建設候補地を検討してまいりたいと考えております。</p> |
| 質疑 | 佐々木議長<br><br>4 番<br>(檜山 忠君)<br><br>佐々木議長 | <p>4 番。</p> <p>わかりました。ぜひ検討いただきたいと思います。</p> <p>それでは質問事項4となります。</p> <p>町長は公約として三沢病院への直通道路を整備するとしていたが、質問要旨(1)として、それが事実ならば、どこに整備しようとしているのですか。</p> <p>町長。</p>   |

|           |                                       |  |
|-----------|---------------------------------------|--|
| <p>答弁</p> | <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p>                | <p>お答えいたします。</p> <p>もし1回の答弁で足りないようであれば、再質問の場合は細かいところは担当課長のほうから答弁させたいと思っております。</p> <p>まず、私からお答えをします。</p> <p>町民の命を守り、安全で安心できる生活を確保することは町長として当然の責務であります。北部地区は行政区域の中で多くの人口を擁しておりますが、古間木山地区から三沢市立病院三沢病院までの救急搬送として通行している既存道路では交通量が多いことや道路幅も狭いため、到着まで時間を要している現状であり、緊急搬送道路として直線的に結ぶ道路の整備が必要であると考えております。</p> <p>このことから現在、三沢市で三沢病院から三沢市松原二丁目を通り、主要地方道十和田三沢線につながる市道の整備が進められておりますので、このルートにつながるような緊急搬送道路を整備したいと考えております。</p> <p>なお、ルートに当たっては現状の道路事情を考慮し、町道木ノ下三沢線の住吉町付近から東側に進む箇所を考えておりますが、先行整備している三沢市との調整も必要となりますので、今後の検討過程の中で具体化されていくものと考えております。</p> |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長<br/><br/>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>その町長の今通したい部分の道路についてお話ししていましたが、その財源を聞くことができますか。財源はどうするんだというような。</p> <p>じゃあ、その財源をどういうふうに確保していくかというようなことをお聞かせ願えますか。</p>   |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長<br/><br/>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>答弁を求めます。</p> <p>町長。</p> <p>財源のことですが、いろいろな事業メニューを引き出して、その中で一番ベストなものを採用してまいりたいと思っております。</p>   |

|    |                |   |
|----|----------------|---|
|    |                | <p>いろいろな財源、一般財源でももちろんできますけれども、特例財源でもできますし、いろいろなことも可能、国交省からの事業メニューで該当するものがあれば、それこそ対応してまいりたいというふうに考えておりますので、いろいろな引き出しがあるということをご理解をいただいて、やはりやろうという気持ちと町全体の考え方、命を大事にする行政という視点からいくと、やはり直線道路は必要でございますので、これには時間と財源といういろいろなことの難問題が立ち上がるかとは思いますが、1つ1つクリアをしながら問題点を取り除きながら前を進めていくことによって将来の町民の命と暮らしを守ることになると思っておりますので、それは鋭意前へ進める視点で考えていきたいというふうに考えておりますので。檀山先生の知恵もおかしいただきたいと思えます。</p> |
|    | 佐々木議長          | 4番。   |
| 質疑 | 4番<br>(檀山 忠君)  | 肝心なのを聞くのを忘れたんですが、その概算でどれぐらいの金額が必要になるものなんでしょうかね。   |
|    | 佐々木議長          | 町長。   |
| 答弁 | 町長<br>(三村正太郎君) | <p>今まだ検討の段階に入った、そこまではまだいっていない、そこまでいくと完成と同じですからね。そういう方向でいくという気持ちでおりますので。</p> <p>メーター数にすると、その部分は200メーターレベルぐらいですから、そう膨大な金額ではないというふうには担当課の課長のほうから伺っておりますので。これは進めたいと思っておりますので、どうぞご協力をお願いしたいと思っております。</p>   |
|    | 佐々木議長          | 4番。   |
| 質疑 | 4番<br>(檀山 忠君)  | <p>5～6億ですか。</p> <p>それはそれとして、再質問になりますけれども、三沢病院が開業後においらせ病院の患者数がどのように変化したか教えていただけますか。</p>  |

|           |                                     |   |
|-----------|-------------------------------------|---|
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>まずは私からお答えを申し上げたいと思います。</p> <p>ご質問にあります古間木山地区から三沢市立病院までの直通道路が整備された場合のおいらせ病院への影響でございますが、この地区の救急搬送者数について八戸広域消防本部の救急統計から調べたところ、三沢病院への救急搬送者数は、年間110人から120人程度。</p> <p>一方、おいらせ町おいらせ病院への救急搬送者数は、年間数名程度であります。この人数を見た限りではおいらせ病院への経営上の影響につきましては、さしたるものはないと考えておりますが、何よりも人命が最優先でありますので、本事業整備の必要性は高いと判断をいたしております。</p> |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>確かに便利がよくなれば住民も町民も安心はすると思います。けれども、確かに救急の関係はそういうふうなデータが出ているかもしれませんが、一般患者さんの数は、ある程度減ってきているんじゃないかなと私も運営委員としていましたからわかりますが、そうになっていくと、おいらせ病院の経営がうまくなくなっていくことにもなるんじゃないかなというふうに思うので、そこら辺も考えて直通道路もちゃんとしっかり整備するし、またおいらせ病院の営業がうまくいくような、それもしっかりやっていただきたいと、そういうふうに思います。</p>   |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>道路ができることによっておいらせ町病院の経営が多大な影響を受けるのではないかとご心配だろうと思っておりますけれども、先ほど申し上げたとおりのことでございますけれども、安定的な病院経営のためには、まずは医師の確保が最優先されるものと考えます。そのためには弘前大学を初め県や医療機関関係に対し、これまで以上に働きかけるとともに人材、紹介会社を通し</p>   |

|           |                                     |   |
|-----------|-------------------------------------|---|
|           |                                     | <p>た医師の確保も1つの方法であると思われます。</p> <p>やはり何よりも経営に肝心かなめは医師の確保でございます。その点をご理解いただき、これらも積極的に活用して医師確保に努めてまいりたいと考えております。また病院の基本理念であります地域に信頼され、親しまれる病院を目指すためにもスタッフの意識改革を図り、安定した経営基盤の確立に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>もし不足がありましたら事務局長のほうから答弁をさせますので。</p> <p>4番。</p>   |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>この項については終わらせていただきます。</p> <p>次に、時間がだんだん迫ってきましたので、最後の質問事項となりますが、町の財政についてであります。</p> <p>質問要旨の(1)ですが、財政健全化の対策を問うものであります。前町長の成田隆氏は財政健全化に取り組み、健全化判断比率を三村町長時代18%台であったものを14%台までにいたしました。そこで質問をいたします。</p> <p>アとして、町長は財政健全化判断比率の目標を何%に定め、そのためにどのような施策を考えておられますでしょうか。</p>   |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>まず、健全化判断比率には実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの財政指標があり、それぞれに早期健全化基準が定められておりますが、そのうち実質公債費比率では25%、将来負担比率では350%が早期健全化基準として定められております。</p> <p>その4つの財政指標の数値のいずれか1つでも基準以上となった場合には、財政健全化団体となり、財政健全化計画の策定が義務づけられ、これに従って数値の改善と健全化を図っていくこととなります。</p> <p>また地方財政法において起債許可団体の基準が定められてお</p> |

|    |                        |   |
|----|------------------------|---|
|    |                        | <p>り、実質公債費比率が18%以上になると起債借入において協議制から許可制に引き上げられ、起債の借り入れが制限されることとなります。</p> <p>これらのことから、町としては双方の基準を満たす数値として実質公債費比率にあつては18%未満、将来負担比率にあつては350%未満を目標としております。</p> <p>次に、その対策ということですが、実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、町の全会計において赤字を出さないようにすること、実質公債費比率や将来負担比率については地方債の借入抑制や交付税算入など有利な地方債の借り入れに配慮するなど数値を大きくしないということになります。</p> <p>いずれにいたしましても、<b>檜山</b>議員もご承知のとおり、平成28年度から普通交付税の合併算定替の減額が始まることから、これらを見据え、4つの財政指標の数値を意識しつつ、攻めと守りの調和のとれた健全な財政運営に努めていく考えであります。</p> |
| 質疑 | 佐々木議長                  | 4番。   |
|    | 4番<br>( <b>檜山 忠君</b> ) | 具体的な数字でのパーセントは出せないんですか。   |
| 答弁 | 佐々木議長                  | 企画財政課長。   |
|    | 企画財政課長<br>(小向道彦君)      | お答えいたします。<br>ただいま答弁にありましたとおり、18%未満ということで、その下の数字については定めておりません。<br>以上であります。   |
| 質疑 | 佐々木議長                  | 4番。   |
|    | 4番<br>( <b>檜山 忠君</b> ) | それは定めていないと思いますけれども、目標としてどうしますかと。<br>鳴りました、鐘が。それじゃあ、途中を割愛させてもらうよりほかなくなっていくます。どこを割愛しますか。<br>それでは、最後のほうのエの質問にさせていただきます。あとはまた日を追って次回に質問をいたすようにいたしますんで。  |

|           |                                     |   |
|-----------|-------------------------------------|---|
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>さて、エですが、健全化を図るために前町長は任期中三役の報酬を10%カットしてまで取り組んでいましたが、町長にもその考えはございますでしょうか。</p> <p>町長。</p> <p>お答えをいたします。</p> <p>まず初めに、私が町長1期目在任中の平成20年4月に町長については給料月額5%を、副町長及び教育長については、それぞれ3%の引き下げを行っております。</p> <p>成田前町長が在任中の平成22年には健全財政確保の一環としまして特別職の給与見直しをおいらせ町特別職報酬等審議会へ諮問をしております。</p> <p>これを受けての同審議会による答申は「三役の現行給料については職務内容を考慮すれば適正と判断される。ただし、町長の公約を尊重し、現町長の任期満了を期限として引き下げることを認める」という内容のものであります。</p> <p>この答申を参考といたしまして、町長初め三役の給料月額を一律10%引き下げることとする改正案を平成22年9月定例会に提出し、議会の議決をいただきまして、平成22年10月から実施をいたしております。</p> <p>なお、条例による引き下げの内容は、条文による規定する給料月額を直接減額したものとなっており、本職及び副町長ともに前職ご在任中と同額となっております。</p> <p>この特別職の給与等につきましては、私もさきの町長選挙において、その見直しを公約の1つに掲げております。改めておいらせ町特別職報酬等審議会に諮問し、議論していただきたいと考えております。</p> |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>  | <p>4番。</p> <p>ちょっと私には難解なところがありますけれども、今、三村町長も10%の減額になっているというふうなことなんですか。</p> <p>なっているというふうなことであれば、それをそのまま継続していくということじゃなくて、議会にもう一度諮ってもとに戻し</p>   |

|    |  |   |
|----|--|---|
| 答弁 | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p>                          | <p>たいというふうなことなんですか。どうですか。</p> <p>町長。</p> <p>今の私の報酬は成田町長の10%引き下げたものそのまま適用になっております。これが1つ。</p> <p>あとは特別職報酬審議会というのがありますので、やはり深く広く議論していただいて、その審議会の答申に基づいて私は従いたいというふうに思っております。</p> <p>わかりますか。</p>   |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>4番<br/>(檜山 忠君)</p>                           | <p>4番。</p> <p>わかったようなわからないような。要は10%カットしていったほうがいいんじゃないでしょうか。</p> <p>わかりました。終わりましたので、諮問をしてください。真摯なるご回答をいただきまして、まことにありがとうございます。</p>  |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>佐々木議長</p> <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p> | <p>これで4番、檜山忠議員の一般質問を終わります。</p> <p>ここで休憩いたします。11時15分まで。</p> <p style="text-align: right;">(休憩 午前11時04分)</p> <p>休憩を取り消し、休憩前に引き続き一般質問を行います。</p> <p style="text-align: right;">(再開 午前11時15分)</p> <p>2席、3番、平野敏彦議員の一般質問を許します。</p> <p>3番、平野敏彦議員。</p> <p>平成26年第2回定例会開会に当たり議長のお許しを得て3番、平野敏彦が通告に従いまして一問一答方式により一般質問させていただきます。</p> <p>日増しに新緑が色濃く、みなぎる活力を感じる季節となりました。早苗がそよぐおいらせ町、早朝から農作業に汗する農家の方々にとって燃油の高騰、消費税の引き上げによる農業生産資材への影響は農業経営に重大な影響を与えております。</p> <p>アベノミクス効果は大企業や大都市に集中し、地方と都市の格</p> |



|  |   |
|--|---|
|  | <p>差は大きく、地域の活力低下に拍車がかかることが心配であります。さらに有識者でつくる日本創成会議の将来推計人口試算により県内の35市町村で20歳から39歳の女性数が2040年に2010年と比べて半数以下となるとの衝撃的な数値が示されました。おいらせ町は減少率が36.6%と県内で最も低かったものの人口流出の対策は急務であります。地方から政策の提言、改革の声を上げるときではないでしょうか。自治体の真価が問われていると感じております。</p> <p>三村町政がスタートして2カ月ちょっとになりました。町の活気が失われているとして積極的な行財政運営を基本方針に防災ドームの整備の検討や教育施設充実などを訴え、おいらせ町民6,859人の支持を得て見事返り咲きを果たしました。当選後おいらせ町から青森県を変える気構えでまちづくりをしたいと力強く抱負を語っております。町民主役の公平・公正な行政運営に大いに期待するものであります。</p> <p>去る7日、8日、第37回上北郡総合体育大会がおいらせ町で開催されました。上北郡内7町村のスポーツマンが相集い、15種目で熱戦が展開されました。大会運営に職員を初め多くの関係者の皆様からご支援ご協力を賜り、盛会裏に終了できました。おいらせ町体育協会の会長として心から御礼申し上げます。</p> <p>町長には名誉大会長として体育の祭典を目の当たりに体験、公約に掲げる健康づくりを目指す軽スポーツの連携強化を図る公約実現の参考になったことでしょう。</p> <p>6月13日から世界の祭典ワールドカップブラジル大会が開幕いたします。サムライブルーの日本選手の活躍に胸踊る思いであります。</p> <p>そして今、おいらせ町サッカー協会のおいらせフットボールクラブが東北社会人サッカーリーグ2部北ブロックに新規参入をいたしました。青森、秋田、岩手の10チームによるリーグ戦で4月から10月までの日程で開催されております。ホームでの試合は、おいらせ町いちょう公園グラウンドで町民の応援を得て熱い戦いを展開しております。たくさんの町民、関係者の方々のご支援とご協力をいただき、運営できることに深く感謝を申し上げます。</p> <p>願わくは競技施設の整備・充実に町の配慮をお願いして、それ</p> |
|--|---|

|           |                                     |  |
|-----------|-------------------------------------|--|
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>では通告いたしました一般質問について町長の所見をお伺いいたします。</p> <p>第1点目は、三村町政の推進についてであります。</p> <p>笑顔あふれる元気な町を目指すとして(1)優先プロジェクトの健康診断の受診率向上と負担軽減の強化についての方策についてお伺いをいたします。</p> <p>町長。</p> <p>2席、3番、平野敏彦議員のご質問にお答えします。</p> <p>その前にいろいろと細かい数字等があったときには担当課長を要して答弁させたいと思いますので、ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>さて私の公約である笑顔あふれる元気な町を実現するための柱の1つとして健康長寿で青森県一を目指すことを掲げました。</p> <p>住民1人1人が健康で心豊かな生活を送るためには、健診の受診率を高め、疾病を予防することが不可欠であると考え、健康診断の受診率向上と負担軽減の強化を優先プロジェクトとして取り組むこととしたものであります。</p> <p>当町の特定健診の受診率は平成24年度で31.2%となっており、県平均は上回っているものの県内順位は18位となっております。</p> <p>受診率向上の障害となっている要因は、健診受診料などの経済的な負担や忙しくて受診できないといった時間的制約のほか、そもそもみずからの健康の維持増進に対する関心が低いといった意識の問題などが挙げられます。</p> <p>現在、特定健診の自己負担額は1,000円、がん検診は種類に応じて200円から1,200円となっております。また国保人間ドックについては8,000円、頭部MRI検査については1万円の自己負担となっております。</p> <p>特定健診の自己負担については県内自治体でも無料とするところがふえてきており、健診を受診するきっかけをつくる、また継続して受診する方々の負担を軽減するための1つの手法として有効と考えられますので、その内容について事務方に検討をさせているところであります。</p> |
|-----------|-------------------------------------|--|

|    |                                       |  |
|----|---------------------------------------|--|
|    |                                       | <p>自分の健康は自分でつくり、守るという意識のもと、健診の受診機会を自発的につくっていくことが持続的な健康づくりにつながるということを基本として、町民の皆さんにどのように受診勧奨を行い、受診習慣を身につけていただくかについて調査研究を行いたいと思います。</p> <p>その結果を踏まえ、来年度の健診から負担軽減を含めた受診率向上策を取り入れてまいりたいと考えております。</p>  |
| 質疑 | <p>佐々木議長<br/><br/>3番<br/>(平野敏彦君)</p>  | <p>3番。</p> <p>今、町長から説明があつて基本的な健診の金額等が示されました。</p> <p>私は今、受診率の低下の要因として、まずは経済的な負担、それから多忙による受診者が24%台にとどまっているというようなことで理解をしましたがけれども、この健診については、行政のほかに保健協力員いろいろな方々が地域を巡回して町内隅々まで足を運んでおりますけれども、まだこれだけのパーセンテージしか上がっていないというふうなことについては、行政側の体制、その部分にも課題があるんじゃないか。</p> <p>と申しますのは、私は前の議会でも提言しましたがけれども、まずは保健師の増員、そして保健師のデスクワークの事務補助員、こういうふうな設置をすることによって保健師が町内のほうに足を運び、いろいろな形で対象者に働きかけをする、説明をする、専門的知識を持った保健師が地域を回ることによって、この受診率の効果というのは高まるというふうに私は考えております。</p> <p>まず第1点目の中で、保健師の増員、それからサポートする保健師の事務補助員を設置する考えがないかどうかお伺いいたします。</p> |
| 答弁 | <p>佐々木議長<br/><br/>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>答弁を求めます。</p> <p>町長。</p> <p>受診率向上につきましては大変保健協力員の方々、多数ボランティアでやっていただいて本当にご苦労だなと思って頭が下がる思いでございます。</p>   |

|    |                                    |   |
|----|------------------------------------|---|
|    |                                    | <p>しかし、これまでも先ほど数字を示したように受診率が30%台できておりますので、何としても受診率を上げることこそが、やはり疾病を早く発見する基本になりますので、そういったことで上げるためにはどうしたらいいかということで、今、平野議員がおっしゃいましたようなことも含めて幅広く保健師の増員の問題、事務補助員の問題、保健師が現場に出掛けていく問題等々も含めて深く広く議論して、そして、その体制をどうあるべきかとの結論を出しながら、やはりいかなければならないと思っておりますので、真剣に前向きに頑張っていきたいというふうには思っております。</p> <p>やはり県内を見ると40%台の受診率を誇っている町村もいるんですよ。ただただ受診率を無料にしたからふえるというものじゃないですね、あれ。いろいろと担当課長のほうから説明を受けておりますけれども、でも、町として行政の怠慢といいますか、体制がしっかりしていないと伸びることはありませんので、まずは基本的に行政体制をしっかりとして、そういった議員のおっしゃったことも含めまして、いろいろな対策を講じて「健康長寿青森県一、おいらせ町」と言われるように、おいらせ町から青森県の健康を推進していきたいというぐらいの気概を持って取り組んでいくということであります。やはり頑張りましょう。ひとつお願いいたしたいと思います。</p> <p>3番。</p> <p>次に今の質問の中の負担軽減の強化についてお伺いしたいと思います。</p> <p>最初の健診については、さっき町長が言ったように非常に200円から1,200円とかドックは8,000円、MRIは1万円というふうな形で受診ができるわけですが、その結果によって再検査の通知が来ます。この再検査の通知は専門的な医療機関でなければいけないのがありますし、大きい病院じゃないと対応できない、そういうふうなものがあります。</p> <p>私もいつも引っかかっているものですから再検査に行きますと、まずはX線、それから場所によっては内臓疾患ですとMRIやCT、血液検査、いろいろな意味で多項目の検査を受けなければなりません。そうするとドックで健診を受ける金額よりも負担</p> |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p> |   |

|    |                                     |  |
|----|-------------------------------------|--|
|    |                                     | <p>が大きいわけですよ。</p> <p>やはり負担の軽減の強化というのは、この再検査にかかる経費の負担も町が経費を軽くする、そして再検査を受けやすいような条件整備をするというふうな形で解釈していいのか、町長がこの公約に掲げたその中身というのはちょっと私は理解できないところがここにあるわけですよ。健康診断の受診率向上と負担軽減の強化というのは、この負担というのはどこを指すのか。再検査までの経費負担を町がしますよというふうなことなのか、お聞かせをいただきたいと思います。</p>   |
| 答弁 | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>大変ありがとうございます。ご指摘の部分について今、担当課に検討をさせております。おいらせ町の実態に即して、どの部分を負担軽減させるのがベターなのかということは今、調査検討している最中でございます。来年度あたりまでには示せるのかなというふうな感じを持っております。</p>  |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p>  | <p>いずれにいたしましても、要精検、結構通知は行きますが、行かない人もいるというのも聞いておりました。ここが大事だそうですね。要精検というのが来ましたらすぐ行くと、そうすることによって、何もなければ安心してますますいいんだろうけれども、引っかければおっかねえななんていうふうな逆発想で、要精検というのはありがたい通知なわけですよ。そういったことも含めて要精検の経費も結構かかると聞いておりますので、それらももちろん含めましての負担軽減の調査研究ということを担当課にさせている最中でございます。</p> <p>以上です。</p> <p>3番。</p> <p>町長からは非常に前向きな答弁をいただきました。町長が言う要精検通知はありがたいと、こういうふうな気持ちが出ましたけれども、受診した者とすれば、これは本当にありがたいんですよ。やはりいろいろな意味で家族とかそういうふうなものも含めて手おくれになっているんじゃないかというふうな不安も与</p> |

|           |                                     |  |
|-----------|-------------------------------------|--|
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>えますし、さっき言ったような再検をする日にち、それから経費、そういうふうなものもかかりますので、ぜひ今、調査検討して結果を出すというふうなことです、それに期待をしておきたいと思えます。</p> <p>2点目に入らせていただきます。</p> <p>優先プロジェクトの防災ドームの整備についてであります。</p> <p>多くのスポーツマン、児童生徒の父兄から期待の高い防災ドーム整備は災害時の緊急避難場所として、また天候に左右されない施設として、高齢者など軽スポーツ人口の拡大、各種イベントホールとしての活用など子供から大人までが夢が膨らむ施設であります。この検討の内容について町長から考えをお聞かせいただきたいと思えます。</p> <p>町長。</p> <p>お答えを申し上げたいと思えます。</p> <p>防災ドーム整備の検討につきましては、私の公約に優先プロジェクトとして位置づけておりますが、その取り組みについては、さきの檜山議員の一般質問の答弁で申し上げましたとおり、昨年度、職員で組織した多目的防災ドーム検討ワーキング会議の検討結果報告書を踏まえながら活用財源や必要とされる規模や、それに伴うランニングコスト、運営面なども含めた総合的な面から検討を重ね、防災機能を持った多目的ドームの整備に向けて作業を進めていきたいと考えております。</p> <p>この問題につきましては、大変多くの方々から冬期間のスポーツができない、そしてまた、いざというときの避難場所、緊急避難場所として、そういったドームというのは必要なんだと。雨、台風、雪、豪雪いろいろなことがこれからも予想されるわけですが、そういったことを踏まえての幅広く考えたときには防災ドームは屋根付きの全天候型が必要だということを言われておりますので、これは檜山議員にお答えいたしましたように、前向きに鋭意前進をしたいというふうに考えておりますので、今後具体的に動いてまいりますので、ご理解とご協力をお願いしたいと思えます。</p> |
|-----------|-------------------------------------|--|

|           |                                     |   |
|-----------|-------------------------------------|---|
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p>  | <p>3番。</p> <p>今、町長から非常に前向きな答弁がありました。</p> <p>私はこの全天候型スポーツ施設の調査研究については、平成22年第4回定例会以降質問者が数人あり、成田町長の任期中に全天候型スポーツ施設の調査をした結果を教育委員会から成田町長に報告されております。私もその町からの調査研究結果報告を見たとき、非常に内容が乏しいなというふうな感じがしましたし、調査検討がそのまま検討されっぱなしで終わったというふうなことが非常に残念であります。</p> <p>やはり調査をし、検討するその前段として県内のドームを回り、そしてまた秋田県の一部も検証したわけですが、私はおいらせ町の財政規模100億を、一般会計で予算規模になっておりますけれども、それを下回る自治体でもドームを運営している自治体があるわけで、私はそういうふうな意味では三村町長も職員のワーキングチームで検討したものに目を通したように聞いておりますけれども、教育委員会で実際にランニングコスト、いろいろな施設の規模、そういうふうなものを出したものを本当に町長として目を通したかどうか、今一度確認をしたいと思います。</p> |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>書類は見させていただきました。これはとらえ方にもよりますけれども、やるかやらないかの方向で答えが変わってまいります。やろうと思えばいろいろな知恵が出るわけでありまして。</p> <p>以上です。</p>   |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p>  | <p>3番。</p> <p>町長選挙の投票率が前回より6.7ポイント減になっているわけですが、その中で三村町長の票が前回よりも上積みになっております。それを見たときに、いや、これは公約にある防災ドームに期待する多くの町民の声と私は感じたのでありますが、今改めてやる気があるというふうに感じましたが、今一度ドームの、何年ごろまでにこういうふうな結論を出すよというふうなものが、</p>   |

|           |                        |   |
|-----------|------------------------|---|
|           | <p>佐々木議長</p>           | <p>もし示せるのであればお聞かせをいただきたいと思います。</p> <p>町長。</p>   |
| <p>答弁</p> | <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>いつまでということは現段階で申し上げることはできませんが、しかし、前向きにとらえて前向きに進むという、そのエネルギーなど、行動力はひとつ買っていたきたいなと思って行動してまいりますので、いろいろな立ちはだかる、財政面もそうだけれども、いろいろなことが目の前に、それこそ障害となってきますが、1つ1つ取り除いていって、そして議会の皆さん方のご理解をいただければ必ずや町民の期待するドームはできるものと私はそのように思っておりますので、今、期限は申し上げられませんが、前へ進むということだけは申し上げさせていただきます。</p>   |
|           | <p>佐々木議長</p>           | <p>3番。</p>  |
| <p>質疑</p> | <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p>  | <p>検討するも前に進むことと同じであります。私は、やはり調査をする、それからいろいろなデータが出てきます。そしてまた、これからは私がさっき言ったようにいろいろな意味で人口減少が出てまいります。自治体として個性のある、住んでみたい町おいらせの特色を出すためには、健全財政だけではだめだと思っております。やはり投資的な経費を生かしながら、他からぜひこのおいらせ町に住みたいと、これがあるから、それからスポーツ振興のここが強いからとか、いろいろな個性を出せるようなまちづくりをすべきだと私は思います。</p> <p>そういうふうな意味では、先ほども言ったようにスポーツでは子供たちの部分でも昨年は全国大会出場あります。やはり子育て、そういうふうなものに関する条件整備をするということは冬場の、どうしてもその部分がネックになってきますので、町長も言ったように、高齢者、それから野外の冬期間の対策、そしてまた、それによって対外的なチームがおいらせ町に来て大会に参加する、それがいろいろな意味で町の活性化にもつながりますし、地場産品そういうふうなもののPR機会にもなります。ぜひ私は、このドームについては町長の任期中に方向づけをきちっと</p> |



|    |                |  |
|----|----------------|--|
|    |                | 出して町民に示していただけるように期待をしておりますので、その決意のほどをお聞かせいただきたいと思います。  |
|    | 佐々木議長          | 町長。  |
| 答弁 | 町長<br>(三村正太郎君) | 持てる力を出して頑張っまいたいと思いますので、どうぞひとつ議会の方々のお力添えを賜りたいと思っております。やりましょう。   |
|    | 佐々木議長          | 3番。  |
| 質疑 | 3番<br>(平野敏彦君)  | 4年間の任期ですから少なくとも3年目でこうなるよというふうなものが示せれば再選も可能というふうに期待をしておきます。<br>それでは大きい第2点目であります。<br>おいらせ町の空き家対策についてお伺いをいたします。<br>空き家対策については三沢市が現在、管理されているもの、管理されていない、あるいは不明なもの、もう住めない状態で危険と思われるものに分けて把握されているようです。おいらせ町の空き家の実態について、まずどういうふうに把握しているかお伺いいたします。 |
|    | 佐々木議長          | 町長。  |
| 答弁 | 町長<br>(三村正太郎君) | お答えをいたします。<br>これまで町独自の空き家についての実態調査は実施していないのが実情であります。<br>なお、平成20年度の住宅・土地統計調査において調査区域図面をもとに確認したところ、空き家と思われる建物は推定値で1,020棟であります。<br>以上でございます。  |
|    | 佐々木議長          | 3番。  |
| 質疑 | 3番             | 空き家対策は防犯・防災上も大変な重要な問題であり、町民憲   |

|           |                                     |   |
|-----------|-------------------------------------|---|
|           | <p>(平野敏彦君)</p>                      | <p>章にある美しいまち、安全で住みよいまちのイメージを著しく損なうものであります。</p> <p>三沢市では、さっきも言ったように現地調査を市が警察や消防と連携して巡回防火対策を進めております。私も三沢市議会の一般質問傍聴に行った際、この問題を三沢の議員が取り上げておりました。</p> <p>我が町で、今町長が言ったように、これは住宅調査による件数ですけれども、私が住む地域で自分で目につく地元の町内でも20軒以上の空き家があります。さらに数軒がこれから空き家になる可能性が高い。この人がなくなれば、ここも空き家になるなどというふうな世帯があります。町内会消防などと協力して町が一体となって今一度、調査をすべきではないでしょうか。</p>   |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> | <p>町長。</p> <p>調査をすべきではないかということではありますが、これは担当課にその調査を指示したいというふうに思っております。</p> <p>それとお答えいたしますが、これまで空き家に係る対策事例としては、廃屋の解体指導、倒木への対応、伸びた枝葉への対応、害虫の駆除などの事案があります。これら個々の事案への対応は関係各課で連絡調整をし、対応しているところであります。</p> <p>さて、空き家に係る対策であります。一口に空き家といってもさまざまな形態があり、周辺への影響は多岐にわたると考えています。</p> <p>結論として、あいていることではなく、管理が不十分なことが問題と受け止めていますので、まずは実態調査を行い、検討してまいりたいと考えていますので、ご理解をいただきたいと思っております。</p> |
| <p>質疑</p> | <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p>  | <p>3番。</p> <p>データの的には先ほど町長が言ったように住宅調査によっても1,020棟が疑わしい、そしてまた実際にあいているというふうなこと、それから廃屋状態にあるというのは、うちの町内もあります。</p>  |

|           |                                     |   |
|-----------|-------------------------------------|---|
|           |                                     | <p>例えば、特に私の町内は甲洋小学区にありまして、今4月から定住促進条例が制定して実施されましたけれども、片方では町外から入ってきた人に対して居住している人についてはお金を出して定住促進を図る、その方々がその地域に来たときに果たしてこういうふうな地域の状況が廃屋状態とか空き家とか目についたとき、本当に住んで子育てができるというふうな感じを持つかどうかというのが私は疑問なわけですよ。</p> <p>やはりこの部分だけではなくて、いろいろな関係する条例、そういうふうなものとの連動するわけですから、少なくとも早急にこれは対応すべきだし、定住促進にもかかわるイメージダウンにつながるような対応していくべきだというふうに思っておりますし、私も適正管理の部分でインターネットで調べてみますと、今、全国的に、特に大きいところだと、私が資料として持っているのは、東京都の広報「たいとう」によりますと「空き家を適正に管理しましょう」というふうなことで全世帯にこういうふうなPRをしているわけです。</p> <p>今現在、町そのものとして実態把握もなされていないというふうなのは、人口が県内で一番多いおいらせ町と言いながらも、こういうふうな対応がおくれているというふうなことについては非常に残念だなというふうな思いがします。ぜひ早急に対策を講じてほしいというふうに思いますし、これは担当課はどこになるか、お聞かせいただきたいと思います。</p> <p>町長。</p> <p>まずは私のほうから。担当課のほうからのことは後でお知らせしますが。</p> <p>まず平野議員がおっしゃるように空き家が放置されますと安全上あるいは景観上イメージダウンをいたします。非常にマイナスに働きます。住んでみたいまちにはならないんですよ。だから、この解決策は全国自治体どこでも困っているようでありましてけれども、しかし、着々と手を打って各自治体ともやっているようです。</p> <p>特に津軽のほうは新聞をちよくちよく販わせておりますけれども、知ってのとおり条例をつくってやっておりますけれども、</p> |
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>町長<br/>(三村正太郎君)</p> |   |

|    |   |  |
|----|---|--|
|    |   | <p>やはりここまで今、平野議員が取り上げていただけてくれたということは私どもにとりましても取り組む最大のチャンスの部分でもありますので、真剣にその点は取り組んでまいりたいということをまず冒頭、最初に申し上げておきたいと思います。</p> <p>まずは実態の把握ということが第一であると考えますので、実態調査を優先して実施してまいります。</p> <p>その後、調査検討した結果、条例制定が有効であると判断できれば議会に提案し、対策を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>あとは担当課のほうから答弁させます。</p> |
| 答弁 | <p>佐々木議長</p> <p>まちづくり防災課長<br/>(中野重男君)</p> | <p>防災課長。</p> <p>それではお答えをいたします。</p> <p>担当課というお尋ねでございますが、まちづくり防災課に今のところはなっております。</p>   |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p>        | <p>3番。</p> <p>今のところは、まちづくり防災課になっているというふうな答弁ですが、じゃあ、今でなければどこが担当なんですか。</p> <p>やはり答弁は真摯にちゃんと答えてくださいよ。今のところとか。事務分掌には、そうすると、この部分というのは所管がないというふうなことですか。今までこれ以前の、今、防災課長が言う前はなかったというふうなことですか。今一度確認をいたします。</p>  |
| 答弁 | <p>佐々木議長</p> <p>まちづくり防災課長<br/>(中野重男君)</p> | <p>まちづくり防災課長。</p> <p>大変失礼いたしました。</p> <p>担当課は、まちづくり防災課であります。</p>  |
| 質疑 | <p>佐々木議長</p> <p>3番<br/>(平野敏彦君)</p>        | <p>3番。</p> <p>私は、この対策担当課、そういうふうな部分で非常に、課の配置替えがありますので、いろいろなことで基本的な部分のとらえ</p>  |

|           |  |  |
|-----------|--|--|
| <p>答弁</p> | <p>佐々木議長</p> <p>副町長<br/>(柏崎源悦君)</p> <p>佐々木議長</p> | <p>方がちゃんと引き継いでおられるのか疑問であります。そのときのいる担当課長がこれだというふうに思いを込めて一生懸命やるんだけれども、かわれば次がトーンダウンしたような形で答弁をしたり、全く対策もしない。そういうふうな行政サイドの部分が見られるわけですよ。</p> <p>何か私が質問する課に行きたくないとか、そういうふうな思いの課長がいっぱいいるのかなというふうな思いがしますが、町長、やはりそうじゃなくて条例のほうでも事務分掌の……見直しが出ていますけれども、やはり町長の思いをだれがどこの課にいてもそういうふうなものをきちっと縦割りで把握して実践するというふうな部分というのは、これは町長の思いを直に事務担当者に伝える副町長からひとつお聞かせをいただきたいと思います。</p> <p>答弁を求めます。</p> <p>副町長。</p> <p>お答え申し上げます。</p> <p>長年私も役所の人間をしてきましたから、ご指摘の部分については痛い思いであります。まず決してご指摘のようなことがないように従来から組織としては事務の引き継ぎ、これを書類で行ってやってきて、平野議員もご承知のことと思いますけれども、やってきているわけですが、それが人がかわることによって微妙に変化すると。それは非常にあってはならないんですが、少しずつ変わっているという実態は今ご指摘のとおり否めないものがあるというふうに思っております。</p> <p>しかし、それを許容するわけにはいきませんで、ぜひ毎日日々、私も事務方の責任者として課長と協力しながら、より一層事務引き継ぎのところを充実させて、特に大きい懸案事項についてはきちっとフォローしていくということをも自分も気をつけて事務をとり行っていきたいというふうに思います。よろしく願います。</p> <p>3番。</p> |
|-----------|--|--|

|         |                             |   |
|---------|-----------------------------|---|
| 質疑      | 3番<br>(平野敏彦君)               | <p>それでは最後になりますけれども、先ほど町長も答弁がありました。空き家対策について調査検討する、そしてまた、必要な場合は条例制定をするというふうなことです、やはり予算を伴って町が廃屋等の解体、さまざまな部分で執行する、そしてまた、所有者がわからないもの、所有者があるものについてはその所有者に請求をする、いろいろな対応が出てまいります。</p> <p>そういうふうな意味では、町で条例制定をして、こういうふうな形で空き家については対応しますよというふうな町民に対するPR、そしてまた町外関係者に対してもPRするというふうなことが必要かと思いますが、条例制定の考えについてお伺いしたいと思います。</p> |
| 答弁      | 佐々木議長<br><br>町長<br>(三村正太郎君) | <p>町長。</p> <p>条例の制定につきましては、先ほど答弁したとおりでございますので、その点を踏まえてしっかりと前へ進めてまいりたいと思います。条件が整って調査が終わり、いろいろなことの整備ができましたら議会の方々をお願いしなければならないと思っておりますので、よろしくお伺いしたいと思います。</p>  |
| 質疑      | 佐々木議長                       | 3番。   |
| 質疑      | 3番<br>(平野敏彦君)               | <p>まだ時間はありますけれども、町長の真摯な答弁によって私のお伺いしたい部分がほぼ答弁いただきました。</p> <p>三村町長については、これから私ども来年、改選がございますので、再びこの場に質問できるかどうかは次の選挙までわかりませんが、もし再選できたとしても町長とはいろいろな意味で行政全般にわたって議論してまいりたいと思います。よろしくお伺いして私の一般質問を終わります。</p>  |
| 日程終了の告知 | 佐々木議長                       | <p>これで3番、平野敏彦議員の一般質問を終わります。</p> <p>以上で一般質問を終わります。</p> <p>これで本日の日程はすべて終了いたしました。</p> <p>これで本日の会議を閉じます。</p>  |

|                     |  |   |
|---------------------|--|---|
| <p>次回日程の<br/>報告</p> | <p>佐々木議長</p>                           | <p>あす10日は午前10時から本会議を開き、議案審議を行います。</p>   |
| <p>散会宣告</p>         | <p>佐々木議長<br/><br/>事務局長<br/>(袴田光雄君)</p> | <p>本日はこれで散会いたします。<br/>ご苦労さまでした。</p> <p>修礼を行いますので、ご起立願います。<br/>礼。<br/>お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">(閉会時刻 午前11時57分)</p> |